

港のたより



(一社) 寒地港湾技術研究センター
COLD REGION PORT AND HARBOR ENGINEERING RESEARCH CENTER



10年ぶりにフェリーが就航した室蘭港(写真提供:室蘭開発建設部)

Contents

行事報告

- 第6回定時総会の開催 ②
「港湾の施設の技術上の基準」北海道地区講習会の開催 ③

港湾ニュース

- 第61回(平成29年度)北海道開発技術研究
発表会受賞論文(港湾部門)の概要について ④
福島町におけるアワビ陸上養殖事業について ⑥
全国の港湾初! 農水産物輸出促進を目的とした屋根付岸壁
~苫小牧港 西港区 汐見地区 屋根付岸壁整備事業について~ ⑦
室蘭港フェリーターミナルオープン式について ⑨
ウトロ地域における事業継続計画の策定について ⑩
(公社)日本港湾協会平成30年度定時総会の開催について ⑪

シリーズ

- 日本築港史 現代語訳(留萌港) ⑫

センター通信

- 第1回 常任委員会の開催について ⑭
「第1回 CPC 交流セミナー」を開催 ⑭
平成30年度 助成対象事業の決定について ⑮

お知らせ

- 「港湾・空港・漁港関係イベント情報」のご案内 ⑯
「平成31年度 自主調査研究テーマ募集」のご案内(予告) ⑳
「第11回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in もんべつ」
開催について ㉓
編集後記 ㉔

vol. 125
2018.7.12



行事報告

第6回定時総会の開催

平成30年6月12日(火)、(一社)寒地港湾技術研究センターの第6回定時総会を京王プラザホテル札幌において会員348名(出席者161名、委任状187名)の出席のもと開催しました。

総会は佐伯会長の挨拶に続き、国土交通省港湾局技術監理課技術監理室 池町技術基準調整官、北海道開発局 平澤港湾建設課長からご挨拶をいただきました。その後、議案審議に移り原案どおり承認されました。

議案

第1号議案 平成29年度 事業報告の件

- 第2号議案 平成29年度 決算の件
- 第3号議案 平成29年度 公益目的支出計画実施報告書の件
- 第4号議案 平成29年度 監査報告の件
- 第5号議案 役員を選任の件
- 第6号議案 平成30年度 事業計画書及び収支予算書の件

役員を選出については、武田裕二理事、田村 亨理事、森 昌弘理事、川合紀章理事が退任され、新たな理事に一般財団法人 北海道建設技術センター理事長 名取



写真1 総会全景



写真2 挨拶 佐伯会長



写真3 来賓挨拶
国土交通省港湾局技術監理室技術基準調整官 池町 円氏



写真4 来賓挨拶
北海道開発局港湾空港部港湾建設課長 平澤充成氏



写真5 講演会 全景

哲哉氏、国立大学法人 北海道大学大学院教授 横田弘氏、北海道経済連合会専務理事 瀬尾英生氏、一般社団法人 寒地港湾技術研究センター事務局長 笹島隆彦氏が選任されました。また、山田悦郎監事が退任され、後任に国立大学法人 北海道大学大学院教授 山下俊彦氏が選出されました。

退任されました皆様には、これまでセンターの運営



写真6 国立大学法人北海道大学北極域研究センター教授 大塚夏彦氏

に大変ご尽力いただき深く感謝を申し上げます。

今後、新たな体制でスタートしますが、これまで同様にご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、総会終了後、国立大学法人 北海道大学北極域研究センター教授 大塚夏彦様より「北極海航路の現状と展望」との演題でご講演いただきました。

■ 「港湾の施設の技術上の基準」 北海道地区講習会の開催

平成 30 年 6 月 6 日(水)、北海道開発局のご後援をいただき、北海道ポートエンジニアリング協会との共催による「港湾の施設の技術上の基準」北海道地区講習会を開催しました。

本講習会は本年 4 月に改訂された「港湾の施設の技術上の基準」の内容の周知を目的としたものです。

はじめに国土交通省港湾局から改訂概要についての説明があり、その後、国土交通省国土技術政策総合研究所、国土交通政策研究所及び(国研)海上・港湾・航空技術研究所等から改訂内容について説明をしていた

できました。

本講演会には想定を大幅に上回る約 200 名の皆様にご参加いただき、質疑応答では個別項目に関する事項をはじめ、将来の基準改訂の方向性等、多岐にわたる発言がありました。

各改訂内容について説明いただいた皆様をはじめ、お忙しい中、お集りいただいた参加者の皆様に心から感謝申し上げます。



講習会の様子



国土交通省港湾局 川俣補佐
改訂概要の説明

NEWS 港湾ニュース

■ 第61回（平成29年度）北海道開発技術研究発表会受賞論文（港湾部門）の概要について

北海道開発局 港湾空港部 港湾建設課

第61回（平成29年度）北海道開発技術研究発表会は、平成30年2月20日から3日間にわたり北海道開発局職員研修センターにて開催されました。指定課題3課題・自由課題6カテゴリー194論文・口頭による発表を主軸としたフリーセッション10課題の発表が行われ、うち25件が港湾・空港・漁港部門の発表でした。

これらの論文の中から、創造性、将来の発展性、テーマ性、研究努力及びプレゼンテーションなどの観点から北海道開発局長賞及び奨励賞、寒地土木研究所長賞、フリーセッション特別賞、北海道開発協会会長賞及び奨励賞が選出され、平成30年5月29日に札幌第一合同庁舎2F講堂において表彰式が行われました。港湾部門（港湾・漁港・空港事業関連）からは各賞あわせて9件が表彰されており、研究課題と発表者（所属は発表当時）をご紹介します。

【北海道開発局長賞 受賞論文】

研究課題（推進-19）

追直漁港人工島防波護岸の嵩上げ施工について

発表者

室蘭開発建設部室蘭港湾事務所	沖野 里緒
同上	佐藤 朱美
同上	新田 康二

概要

追直漁港人工島は、「つくり育てる漁業」推進のため、ホタテガイ養殖漁業等の衛生管理施設等を整備し、平成25年5月に供用を開始した。その後、平成27年～28年にかけて、台風、低気圧による時化により、追直漁港人工島防波護岸において越波が発生し、追直漁港人工島内の衛生管理施設等が被災した。被災後、平成28年9月～平成29年2月に「追直漁港人工島波浪対策検討会」を開催し、総合的な越波対策として、追直漁港人工島防波護岸を嵩上げすることとした。そして、

平成29年5月から追直漁港人工島防波護岸の嵩上げ施工を実施した。

本論文では、台風、低気圧などの自然災害による被害の発生状況、災害対策のための設計・施工の概要、既に追直漁港人工島が供用されている中での、各施工（差筋設置、支保工組立、コンクリート打設）の課題と、現場における具体の対応策等について報告する。

【寒地土木研究所長賞 受賞論文】

研究課題（環境-24）

北方海域の沖合域での漁場整備に向けた現地観測の試み

発表者

（国研）寒地土木研究所水産土木チーム	須藤 賢哉
同上	大橋 正臣
同上	伊藤 敏朗

概要

北方海域は我が国の漁業生産を支える重要な漁場であるが、近年は資源量がピーク時の1割程度に減少している。対策として、資源管理とともに、水産生物の生産力向上を目指す人工魚礁等の漁場整備が考えられ



る。しかし、水深が深い沖合域の人工魚礁周辺の漁場環境については不明な点が多い。

本研究は、沖合域での漁場整備に向けて、利尻島沖合の人工魚礁漁場周辺での現地観測に基づき、餌料生物の生息状況等の漁場環境把握を試みるものである。

【北海道開発局協会賞 受賞論文】

研究課題(防災-41)

苫前漁港西外護岸における越波・飛砂対策の検討について

発表者

留萌開発建設部留萌港湾事務所	本田 達也
同上	本山 賢司
同上	西村 裕毅

概要

苫前漁港では、冬季における西外護岸からの越波や護岸背後の土砂の堆積によって、荒天時の港内利用に支障をきたしているが、被害メカニズムを予測するための越波状況の基礎資料が不足していた。

そこで、本報告ではWEBカメラによる越波観測と飛砂調査を行い、これらのメカニズムを明らかにするとともに、西外護岸の越波・飛砂対策方法に関する検討結果について述べる。

研究課題(推進-14)

港湾管理者との連携強化の重要性
—港湾管理業務の本局集約化でわかったこと—

発表者

港湾空港部港湾行政課	小澤 隆
同上	猪俣 尚志
同上	斉藤 真樹

概要

これまで開発建設部公物管理課で実施していた国有港湾施設の管理業務を、平成29年度から本局港湾行政課に集約化したが、併せて業務改善を実施し、迅速かつ効率的な業務運営体制を構築した。

本報告では、集約化を進めるための工夫や、集約化に伴い港湾管理者との更なる連携強化が重要となることから、道内の全31港湾管理者が当局に何を求めているかをより具体的に知るために行った「御用聞き」(ヒアリング)から得られた結果、及び当局が行った施策を紹介する。

【北海道開発局長奨励賞 受賞論文】

研究課題(産業-14)

農水産物輸出促進計画を支援する紋別港屋根付き岸壁の整備 —計画と設計の留意点について—

発表者

網走開発建設部紋別港湾事務所	奈良 遼太
同上	松谷 明典
同上	渥美 洋一

研究課題(推進-22)

海氷を対象としたコンクリート水中摩耗試験法の開発

発表者

(国研)寒地土木研究所寒冷沿岸域チーム	長谷 一矢
同上	増田 亨
同上	木岡 信治

【フリーセッション特別賞 受賞論文】

研究課題(FS-2)

土木技術者1年生から見た釧路港建設工事について

発表者

釧路開発建設部釧路港湾事務所	阿部 奈緒美
----------------	--------

【北海道開発協会賞 受賞論文】

研究課題(産業-20)

サロマ湖漁港における浚渫土砂の海洋投入処分について —ICT技術を活用した土砂処分量の確認手法—

発表者

網走開発建設部網走港湾事務所	中村 雅博
同上	前田 優
株式会社 西村組	合田 幸司

研究課題(環境-21)

寿都漁港における背後小段の藻場回復効果について —磯焼け対策の効果・検証—

発表者

小樽開発建設部小樽港湾事務所	秋田谷 肇
同上	木口 輝
日本データサービス株式会社	松本 英明

福島町におけるアワビ陸上養殖事業について

福島町 産業課（水産）

はじめに

当町は、津軽海峡に面する北海道南西部に位置し、秀峰 大千軒岳や道南の知床と呼ばれる秘境の岩部海岸などを有し、豊かな資源に恵まれています。また、第41代横綱千代の山・第58代横綱千代の富士の生誕地であることや世界最大級の海底トンネル「青函トンネル」の工事基地の町でもあります。当町の産業は、基幹として「漁業」が水産加工業等の2次産業、3次産業へと波及して維持発展してきたこともあり、沖合漁業の資源低下、昆布養殖を中心とする沿岸漁業の従事者減少による漁業生産の低下は、地域産業全体の生産を低下させ、人口減少の主要因ともなっております。

また、ウニ・アワビなど良質の水産物はあるものの、通年安定して供給できる状況になく、「食」の提供において観光客を呼び込むことができずにあります。そのような状況を踏まえ、蝦夷アワビを効率的・低コストで生産できる陸上養殖システムの特許技術を有している民間企業があることから、新たな産業創出に向け、平成28年度から国の地方創生交付金を活用し、技術の実用化に向け試験養殖・施設整備等を開始しました。

新たな陸上養殖技術を活用した事業の概要

一般的にアワビ陸上養殖では水槽に止水状態で海水

を交換しながら養殖を行いますが、今回当町が取り組んだ養殖方法は、水路に海水を流して堰で溢れ溜まった部分で養殖をするという手法です。海から汲み上げた海水は、傾斜を持たせ設置した飼育槽に、自然落下で下段まで空気中の酸素とともに供給されます。この仕組みにより、海水及び酸素供給に係る動力が不要なことと、養殖に使用する海水量が従来の5分の1以下となり、電気代や施設経費が圧縮することができ、生産コスト低下に大きく寄与することができます。

また、万が一止水となった場合にも、水槽内にアワビが生存に必要な水位が保たれる仕組みとなっており、安全確保にも配慮しているものです。

飼育試験経過では、約20mmの稚貝が1年半ほどで50mm程度まで成長するなど、順調な成長が見られている状況です。

養殖施設は、福島漁港敷地内に整備し、事業実施にあたっては、可能な限り町内の技術を活用しております。養殖技術は町内企業の持つ特許技術を、飼育水槽は造船業によるFRP製とするなど、その他、鉄工業・建設業と一丸となって整備を進めており、水槽は高齢者でも作業ができるよう、あえて小型に製作し、地域が抱える高齢化労働対策も見据えています。

養殖施設では、15万個のアワビを飼育する規模があり、そのアワビは、天然物と競合しないよう、55mm程度の小ぶりサイズで出荷し、低価格に抑え日常消費につなげる新たな市場を目指しています。

また、養殖したアワビに付加価値をつけるための加工施設が併設されており、アワビを始めとする水産物等による新たな特産品の開発などと併せ、地元飲食店などでの食材活用を目指し、町の観光施設と結びつけた観光ルートの確立など、水産振興・観光振興の両面から、雇用の場の確保と地域の活性化を図ります。



福島漁港内に整備された養殖施設



自然流下等の工夫がされた飼育槽



生育したアワビ

全国の港湾初！農水産物輸出促進を目的とした屋根付岸壁 ～苫小牧港 西港区 汐見地区 屋根付岸壁整備事業について～

北海道開発局 室蘭開発建設部

はじめに

我が国初の大規模な掘込港湾である苫小牧港は、北海道の中央に広がる石狩平野の太平洋西岸に位置し、札幌へ約60km、新千歳空港には約20kmと近く、他の道内主要都市へも高速道路や鉄道で接続され陸海空の交通の要衝となっています。内貿取扱貨物量は国内第1位、外貿コンテナ貨物は全道の約7割を扱う物流拠点としても大変重要な役割を担っています。

また、北海道の港湾は、道内の水産物水揚げ量の概ね4割を取り扱い、水産物の拠点としての役割も果たしております。苫小牧港沖には豊かな漁場が形成されており、水揚げ日本一を誇る「苫小牧市の貝」ホッキ貝を始め、スケトウダラ、サケなど100種類以上の魚種が水揚げされています。苫小牧港における水産物の輸出額は全国で2位と、北海道のみならず我が国の食料供給基地としての役割も果たしています。

事業概要

北海道の基幹産業であり強みでもある農水産業や食品加工業を持続的な成長産業としていくためには、農水産物やその加工品の輸出を促進することが重要となっています。このような社会情勢の中、国土交通省港湾局は、農水産物の輸出促進に向けた屋根付き岸壁や冷凍・冷蔵コンテナの電源供給設備の整備に対する支援制度を創設し、北海道6港湾(苫小牧港、石狩湾新港、紋別港、根室港、枝幸港および増毛港)の港湾管理者により策定された「農水産物輸出促進計画」を平成29年5月に全国で初めて認定しました。

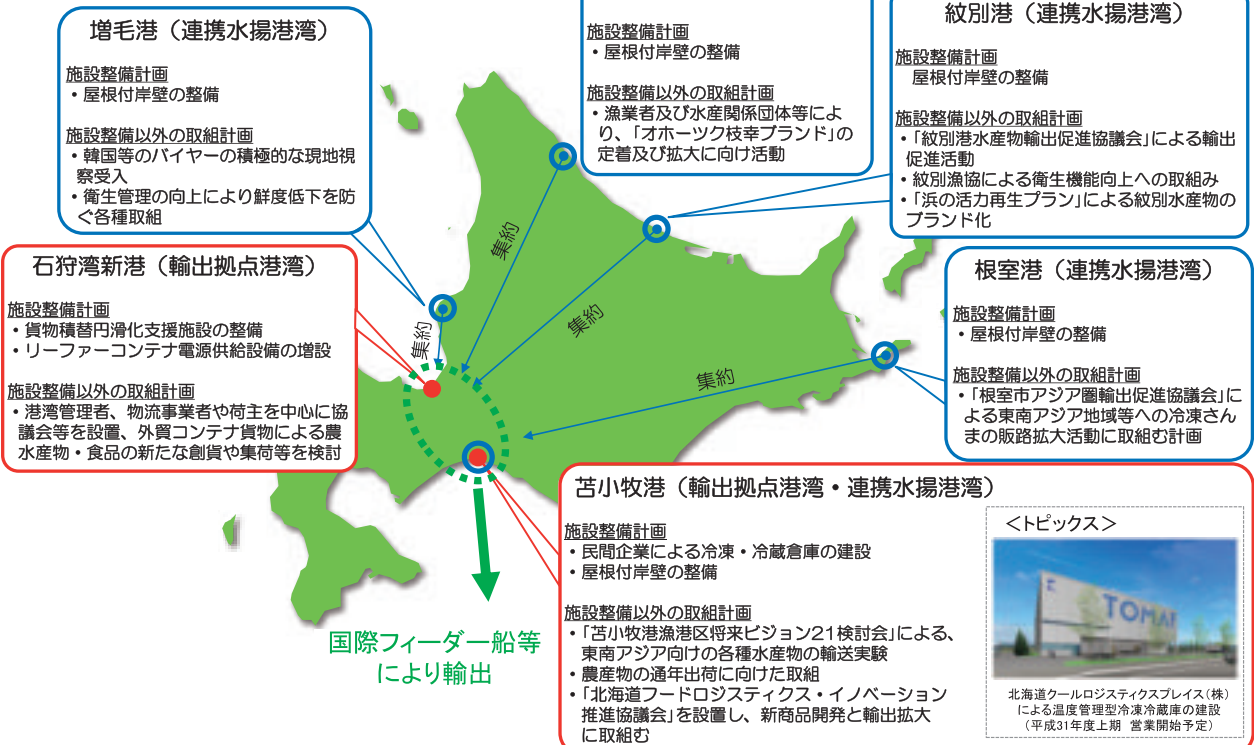
室蘭開発建設部は、同計画に基づく施設整備として、苫小牧港西港区汐見地区において、全国の港湾で初めて水産物輸出競争力強化に資する屋根付岸壁とする改良工事を進めてきました。

同地区は、主に漁船が利用する小型船だまりを有しており、背後には漁業協同組合の倉庫や、水産物を取

農水産物輸出促進計画(北海道)の概要



本計画における各港の計画



農水産物輸出促進計画



岩倉苦小牧市長による式辞



来賓及び関係者によるテープカット

り扱う卸売市場などが立地する水産物の水揚げ拠点となっています。しかし、既存の岸壁は建設から40年以上が経過し、コンクリートの劣化やひび割れが発生するなど、施設の老朽化が進行しております。また、降雪や強風による、漁業従事者の作業効率の低下や、水揚げされた水産物の損傷や、野鳥による捕食が頻発しており、漁業従事者の就労環境や水産物の品質低下への対策も喫緊の課題となっております。


そのため、老朽化した岸壁の改良による延命化とともに、水産物の品質低下の回避、漁業従事者の就労環境の改善のため、岸壁を屋根で覆う「屋根付岸壁」の整備を平成29年度から着手しました。屋根付岸壁は全体3棟、251mを予定しており、平成30年3月に第1棟目となる52m(第1期)が完成し、同年4月から供用を開始しました。

供用式典

平成30年5月19日(土)には苦小牧港管理組合及び北海道開発局室蘭開発建設部が主催者となり、供用式典を開催しました。式典には約90名が出席し、主催者である岩倉苦小牧市長と平野室蘭開発建設部長によ

国土交通省

屋根付岸壁利用者の声



利用者の声

「地元水産物の商品価値を高めることができ、アジアなどへの輸出増加につなげていきたい」

「寒さが厳しい冬の作業は、高齢になるほど身体的にきつい。風や雪を防いでくれると働きやすくなり仕事の効率も上がる。早く全て完成してほしい」

「雨や直射日光による鮮度劣化、鳥のふんなど異物混入を防ぐ衛生管理体制の強化に加え、漁労環境の改善も大きい」

「漁業者の安全・安心だけでなく、水産物の品質向上や地元漁業の発展にもつながる」

屋根付岸壁利用者の声

る式辞の後、菊地国土交通省港湾局長が挨拶を行いました。

これを受けて、来賓の挨拶に立った地元国会議員の方々(堀井学衆議院議員、佐藤英道衆議院議員、山岡達丸衆議院議員、神谷裕衆議院議員、小林勝也参議院議員)からご祝辞をいただきました。

その後、別所苦小牧港湾事務所長から「事業概要」、伊藤苦小牧漁業協同組合代表理事組合長から「輸出促進の取り組み」について報告があり、最後に来賓や関係者によるテープカットが執り行われました。

おわりに

本事業は、政府目標である平成31年(2019年)に農林水産物・食品の輸出額1兆円、平成41年(2030年)に5兆円の実現に貢献することを期待されています。そのため、室蘭開発建設部としては、周辺環境の保全と工事安全に万全を期し、全3棟を1日も早く完成させるべく、引き続き鋭意事業を進めていきます。



■ 室蘭港フェリーターミナルオープン式について

室蘭市 港湾部 港湾政策課

フェリー航路について

室蘭港のフェリー航路は、昭和42年の青森航路を初めとして、過去には同時最大5航路があり、多くの方々にフェリーを利用いただいていたのですが、燃料高騰等によるフェリー会社の経営状況の悪化から、航路の廃止が続き、平成20年に全てのフェリー航路が廃止となりました。

平成20年9月8日の室蘭青森航路廃止の発表を受け、同11月には「室蘭港フェリー航路誘致促進期成会」を設立し、要望活動を開始。その後も、北海道開発局、北海道運輸局、北海道、道議会議員、市議会議員、商工会議所の皆様の協力をいただきながらポートセールスを続けて参りました。

そうした取組を行ってきた中、川崎近海汽船株式会社から、平成27年3月、「宮古～室蘭のフェリー航路の開設を検討する」と公表していただき、翌年の平成28年3月に正式に、「平成30年6月の航路開設」が決定されました。

その結果、本年6月22日宮古と室蘭を結ぶ新たなフェリー航路が誕生することとなり、10年ぶりのフェリー就航に向け、この度、フェリーターミナルビルを含む施設の改修に着手しました。

フェリーターミナルビルの概要

室蘭港フェリーターミナルは、当時室蘭港で運航していたフェリー会社が平成6年に建設し、航路廃止に伴い、平成23年に室蘭市に譲渡されたものですが、この度の宮古～室蘭港航路開設にあたり、同時最大5航路に対応した施設規模から縮小して建て替えを行うか、改修を行うかについて検討を行い、結果的に将来の航路増に対応するため、改修することに決定し、改

修工事を昨年5月に着手して、本年3月に完成しております。

ターミナルビルの改修概要は、建築関係としましては、屋根・外壁・内装改修工事、フェリーへとつながる空中歩廊の増築及び改修工事。また、照明設備・放送設備改修などの電気設備工事、冷暖房設備工事、多目的トイレ拡充・授乳室新設などの衛生設備工事を実施しております。

また、車両が乗りこむ可動橋の改修、乗客が乗り込む人道橋の更新といった機械工事、更にフェリーの船型に合わせた岸壁の防衝工の改修工事、駐車場への車両乗り入れ口や標識などの外構工事、舗装補修や区画線工事、家畜給水工事などの各土木工事についても実施し、内観・外観ともに新しいフェリーターミナルに生まれ変わりました。

フェリーターミナルオープン式

供用開始に際しまして、平成30年5月22日に「室蘭港フェリーターミナルオープン式」を執り行いました。式典には、港湾関係者ら約50名が出席し、10年ぶりとなる宮古室蘭フェリー就航に向け、来賓からお祝いの言葉をいただき、最後には、滝口北海道議会議員、北海道開発局 眞田港湾空港部長、北海道運輸局 佐藤海事振興部長、川崎近海汽船(株) 寅谷常務取締役ら8名によりテープカットを行い、リニューアルオープンを祝いました。

同日には、川崎近海汽船株式会社室蘭支店の事務所も開所され、フェリー就航に向けた準備が進められております。



■ ウトロ地域における事業継続計画の策定について

斜里町 産業部 水産林務課

背景

斜里町は、平成15年から続く市町村別のサケ漁獲量日本一を達成しているサケの主要生産地域となっており、水産業が当該地域の重要な基幹産業となっている。町内には斜里第一、ウトロの二つの漁業協同組合があり、両漁協が利用するウトロ漁港(第4種)は、サケ定置網漁業、小型定置網漁業などが盛んに行われており、ウトロ地域における水産物の流通拠点となっている。一方、ひとたび地震及び津波などの大規模災害により、ウトロ地域の水産物の生産・流通機能が損なわれれば、漁業者や市場関係者などの関係者への影響が大きく、地域経済にも多大な損害を与えることとなる。

このため、斜里町では、大規模災害などで被害を受けた場合でも漁港を中心とした漁業地域における関係者などの生活を守り、地域経済への影響を抑えるために、行政・漁業・流通関係者を構成員とする斜里町地域水産業事業継続計画協議会を立ち上げ、ウトロ地域における事業継続計画(以下「BCP」という)を検討した。

ウトロ地域 BCP について

ウトロ地域 BCP は「BCP の必要性」、「ウトロ地域

特性の整理」「事前対策」「事後対応」の4つから構成している。BCP の必要性については、関係者の目的共有の観点から必要性を整理した。ウトロ地域特性については、代表的な漁業種の生産・流通過程における項目を整理し、想定される災害と災害による想定被害を整理した。さらに、被災時にこれら流通過程でどのような事態が発生するかを整理し、その復旧にかかる問題点を洗い出すことで、事業継続におけるボトルネックを見える化している。具体的には、定置網が被災を受けた場合、代替する漁具の入手が困難となることが予想されるため、事前に協定を結んでおく必要があることなどがある。3つめの「事前対策」では、前項で整理した問題点を解消するために必要な対策について、期限を切って対応することを定めるとともに、この事前対策の重要性についてウトロ地域の水産物生産・流通関係者に周知し、共有を図ることとした。

さらに「事後対策」として被災後における連絡・情報収集がスムーズに行えるよう、連絡体制、BCP 協議会の立ち上げ基準と議論する優先議題をあらかじめ整理しておくとともに、災害時に復旧の手助けとなる国による支援制度等に関する情報を整理した。



図-1 ウトロ漁港と周辺地域の地域特性

事業継続計画の実効性を高めるために

ウトロ地域 BCP 協議会では、策定した BCP の実効性を高めるためには、関係する水産業の生産・流通関係者に対して周知を行い、共通の認識とすることが重要と考えており、BCP 策定の過程でも関係者とも打

ち合わせを行い、そこで出された意見や疑問も計画に盛り込んでいる。また、BCP の内容の実践と問題点の洗い出しを行うため、連絡体制の確認や被害状況の把握等を行う訓練について行うこととしている。



図-2 ウトロ漁港 水産物流通特性の整理 (サケ定置網漁業)

(公社) 日本港湾協会平成 30 年度定時総会の開催について

公益社団法人 日本港湾協会の平成 30 年度定時総会が函館市の函館アリーナで平成 30 年 5 月 23 日(水)に開催されました。

開会式では、主催者挨拶として、公益社団法人日本港湾協会の宗岡正二会長の挨拶に続き、開催地として、窪田毅北海道副知事と工藤壽寿函館市長が挨拶されました。その後、自民党港湾議員連盟会長の望月義夫衆議院議員、国土交通省 菊地身智雄港湾局長が祝辞を述べられました。議事に先立ち行われた日本港湾協会賞などの表彰式では、論文賞、鮫島賞など 11 件と港

湾功労者 135 人に、宗岡会長から賞状と記念品が贈られました。道内からは、企画賞として客船寄港時に 10 年以上通訳ボランティアなどを行っている遺愛女子高等学校が表彰されました。また、北海道 6 港湾の連携等による北海道産品の輸出促進に向けた取組として(一社)北海道国際流通機構、苫小牧港管理組合、石狩湾新港管理組合、紋別市、根室市、枝幸町、増毛町及び北海道開発局港湾空港部港湾計画課が表彰されました。総会では役員の選任や本年度の事業報告等が承認されました。次回総会は新潟市で開催されます。



望月義夫衆議院議員



菊地身智雄港湾局長



■ 「港湾・空港・漁港関係イベント情報」のご案内

平成 30 年 7 月以降に予定されている道内の港湾・空港・漁港関連イベント及びクルーズ船入港の情報を提供します。

みなとのお祭り・イベント情報

※ 7 月以降のイベントを抜粋

港湾名	イベント名（お祭り等の名称）	開催場所	実施時期	主催／問合せ先
函館港	函館新聞社 函館港花火大会	緑の島(打上げ場所)	7 月 15 日	株函館新聞社 0138-43-2121
	はこだてマリンフェスティバル	函館市国際水産・海洋総合研究センター	7 月 21 日～ 7 月 22 日	函館国際水産・海洋都市推進機構 0138-21-4700
	HAKODATE 黒船	緑の島	7 月 21 日～ 7 月 22 日	函館黒船地域活性化協議会
	函館ベリーボート競漕	若松地区	7 月 29 日	同実行委員会
	函館港まつり	若松地区ほか	8 月 1 日～5 日	同実行委員会 0138-27-3535 (一社)函館国際観光コンベンション協会内
	はこだてクリスマスファンタジー	赤レンガ倉庫群前	12 月 1 日～ 12 月 25 日	同実行委員会 0138-27-3535 (一社)函館国際観光コンベンション協会内
	函館海上冬花火	緑の島(打上げ場所)	2 月中旬	同実行委員会
森港	あきあじ祭り	森漁業協同組合 購買店舗広場	10 月	森漁業協同組合 01374-7-1284
楸法華港	八幡神社例大祭	八幡神社及び村内一円	8 月 10 日～12 日	楸法華八幡神社／楸法華支所 地域振興課 0138-86-2111
松前港	松前城下時代まつり	松前町内	8 月 13 日～15 日	松前観光協会／0139-42-2726
	松前城下マグロまつり	松前城広場	9 月 15 日～ 16 日(予定)	松前マグロまつり実行委員会(松前観光協会)／0139-42-2726
江差港	第 65 回江差かもめ島まつり・ 第 40 回北前船競争大会	かもめ島	7 月 7 日～8 日	江差観光コンベンション協会 0139-52-4815
	マリンフェスタ 2018	江差港マリーナ	7 月下旬	江差町・江差町教育委員会
	姥神大神宮渡御祭	姥神大神宮他	8 月 9 日～11 日	姥神大神宮祭典協賛実行委員会 0139-52-4815
	第 56 回江差追分全国大会	江差町文化会館	9 月 14 日～16 日	江差追分会 追分観光課 江差追分係 0139-52-5555
	第 40 回江差町産業まつり	えさし海の駅開陽丸・ 江差港マリーナ	9 月下旬	同実行委員会 0139-52-6717
	第 8 回江差北前のひな語り (予定)	江差町いにしえ街道歴まち地区	2 月～4 月(予定)	同実行委員会 0139-52-0531
第 19 回冬江差“美味百彩” なべまつり	江差町文化会館	2 月上旬	江差観光コンベンション協会 0139-52-4815	
奥尻港	なべつる祭	奥尻港湾内	8 月 25 日	同協賛行事実行委員会 01397-2-2351
瀬棚港	せたな漁火まつり	せたな町漁火公園	8 月 4 日	同実行委員会 0137-84-6205(せたな観光協会内)
青苗漁港	室津祭	青苗漁港内	7 月 14 日・15 日	同協賛行事実行委員会 01397-2-2351

港湾名	イベント名（お祭り等の名称）	開催場所	実施時期	主催／問合せ先
小樽港	マリンフェスタ in 小樽	小樽築港臨海公園、小樽港マリーナ、ウイングベイ小樽、マリンロード、JR小樽築港駅、新日本海フェリーターミナル	7月15日	(株)マリンウェブ小樽 0134-22-1311
	第51回おたる潮まつり	第3ふ頭基部ほか市内中心部	7月27日～29日	同実行委員会 0134-32-4111 内線267
	ボート天国	小樽築港臨海公園	8月1日～ 8月12日	小樽築港ベイエリア委員会 0134-33-1340
	おたる産しゃこ祭	おたるマリン広場(小樽市港町5番)メイン会場	11月中旬	小樽しゃこ祭事務局(小樽市漁業協同組合総務指導係内)0134-22-3721
	小樽ゆき物語	運河プラザ、JR小樽駅、他市内各所	11月中旬～ 2月中旬	小樽観光協会 0134-33-2510
	小樽雪あかりの路	小樽運河、色内手宮線跡地ほか市内全域	2月上旬	同実行委員会事務局 0134-32-4111 内線267
岩内港	岩内神社例大祭	岩内神社、町内一円	7月7日～9日	岩内町企画経済部企画産業課 0135-62-1011 岩内神社 0135-62-0143
	いわない怒濤まつり	岩内港漁港区	8月4日～5日	同実行委員会(岩内町企画経済部企画産業課)0135-62-1011
	岩内港味覚市	岩内地方卸売市場	9月予定	岩内郡漁協 0135-62-1313 岩内商工会議所 0135-62-1184
余市港	第4回よいち旬鮮祭	余市港及び余市郡漁業協同組合市場	8月26日(日) 予定	余市郡漁業協同組合他2団体
	第50回北海ソーラン祭り	余市港及び余市町内一円	7月6日(金)～ 7月8日(日)	北海ソーラン祭り実行委員会
室蘭港	エンルムマリーナ祭	エンルムマリーナ室蘭	7月15日	エンルムマリーナ室蘭 0143-27-4188
	クルーザーボート体験クルーズ	エンルムマリーナ室蘭	7月15日	エンルムマリーナ室蘭 0143-27-4188
	みなとパネル展	白鳥大橋記念館	7月16日	室蘭開発建設部室蘭港湾事務所
	室蘭港みなと見学会	受付：白鳥大橋記念館前	7月16日	室蘭開発建設部室蘭港湾事務所
	めだかの学校「海の日コンサート」	室蘭水族館	7月16日	めだかの学校
	魚拓づくり体験講習会	白鳥大橋記念館	7月14日～16日	登別魚拓同好会
	第72回むろらん港まつり	フェリー埠頭第一バース	7月27日～29日	同実行委員会／(一社)室蘭観光協会 0143-23-0102
	エンルムカップ津軽海峡ヨットレース	スタート：函館 ゴール：室蘭	8月25日～26日	同実行委員会
	港湾施設見学会	集合場所： 室蘭市港湾部庁舎1階	8月29日予定	みなとオアシス室蘭 0143-22-3191
	スワンフェスタ	入江親水緑地周辺	9月1日～2日	同実行委員会 0143-23-0102
	むろらん港鉄人舟漕ぎ大会	中央埠頭旅客船バース	9月2日	同実行委員会 0143-23-0102
	室蘭市長杯地球岬ヨットレース	スタート・ゴール：大黒島沖	9月2日	同実行委員会
苫小牧港	苫小牧港フォトコンテスト	開発埠頭フェリーターミナル	7月13日締切	苫小牧港開発(株) 0144-33-1186
	みなとフェスティバル	キラキラ公園	8月4日	同実行委員会
	みなと写生会及び作品展	キラキラ公園、 開発埠頭フェリーターミナル	8月4日～31日	みなとオアシス苫小牧運営協議会 0144-34-5903
	みなとウォーク	キラキラ公園	10月14日	みなとオアシス苫小牧運営協議会 0144-34-5903
	第8回苫小牧漁港ホッキまつり	苫小牧西港漁港区	10月下旬	同実行委員会 0144-35-0111
	苫小牧港みなとのイルミネーション	開発埠頭フェリーターミナル	12月上旬～ 2月中旬	苫小牧港開発(株) 0144-33-1186
白老港	元気まちしらおい港まつり	白老港	7月28日～29日	同実行委員会(白老町商工会) 0144-82-2775

港湾名	イベント名（お祭り等の名称）	開催場所	実施時期	主催／問合せ先
白老港	しろおいチェブ祭	白老港汐音ひろば	9月16日	同実行委員会(役場アイヌ総合政策課) 0144-82-7739
釧路港	くしろ霧フェスティバル	幸町緑地憩いの広場特設会場他	7月27日～29日	同実行委員会 0154-24-3400
	くしろ港まつり	釧路港東港区・北大通他	8月3日～5日	釧路市港湾空港振興課 0154-53-3371
	釧路港舟漕ぎ大会	釧路港東港区釧路川	8月4日	同実行委員会
	釧路大漁どんぱく	観光国際交流センター他	9月7日～9日	同連絡協議会 0154-31-1993
	釧路大漁どんぱく 釧路 Oh!! さかなまつり	釧路副港市場マリントパス 特設会場	9月9日(予定)	釧路市水産課 0154-22-0191
	くしろ冬まつり	観光国際交流センター前庭	2月2日～ 3日(予定)	くしろ冬まつり会 0154-47-0808
根室港	ねむろ港まつり	根室市内	7月14日～15日	同協賛会／根室市商工観光課 0153-23-6111
	根室かに祭り	根室港特設会場	9月1日～2日	根室市観光協会 0153-24-3104
	根室さんま祭り	根室港特設会場	9月22日～23日	同協賛会／根室市商工観光課 0153-23-6111
	根室産業フェスティバル	北方四島交流センター横 特設会場	10月7日	根室商工会議所 0153-24-2062
霧多布港	岬祭り&ルパン三世フェス テバル	浜中町文化センター・霧多布港	9月16日	浜中町観光協会・モンキーパンチ&ル パン三世 de 地域活性プロジェクト 事務局：浜中町役場商工観光課 (0153-62-2111)
十勝港	十勝港まつり 「十勝港海上花火大会」	十勝港第4ふ頭	8月4日	広尾町水産商工観光課 01558-2-0177
	十勝港まつり/ ふるさと夏まつり	広尾町役場前特設会場	8月14日	広尾町水産商工観光課 01558-2-0177
えりも港	えりもの灯台祭り	灯台公園	8月14日～16日	灯台祭り実行委員会 01466-2-2111
	えりも海と山フェスティバル	えりも町スポーツ公園	10月7日	えりも町産業振興課農産係 01466-2-4623
浦河港	うらかわ港まつり	築地2丁目特設会場	8月11日・12日	同実行委員会(商工会議所内) 0146-22-2366
紋別港	もんべつ港まつり	旧紋別駅前通り	7月27日～29日	紋別観光振興公社 0158-24-3900
	ガリンコ号II花火クルーズ	海上(海洋交流館発)	7月28日	オホーツク・ガリンコタワー(株) 0158-24-8000
	第11回 みなとオアシスSea級グルメ 全国大会 in もんべつ	紋別市海洋公園(海洋交流館)	8月25日～26日	みなとオアシスもんべつ運営協議会 0158-24-2828
	もんべつ海産まつり	紋別市海洋公園	12月上旬	紋別市水産加工開発協会 0158-24-2111(内線241)
	もんべつ流氷まつり	紋別市海洋公園	平成31年2月 (予定)	紋別観光協会 0158-24-3900
	ホワイトイルミネーション	紋別市海洋公園	平成31年2月 (予定)	みなとオアシスもんべつ運営協議会 0158-24-2828
網走港	第72回 あばしりオホーツク夏まつり	道の駅「流氷街道網走」ほか	7月26日～29日	同実行委員会(網走商工会議所) 0152-43-3031
	第10回 あばしり道の駅夕市まつり	道の駅「流氷街道網走」	7月24日～28日	あばしりオホーツク夏まつり実行委員会
	第54回 あばしりオホーツク流氷まつり	第2埠頭特設会場	2月上旬(予定)	同実行委員会 網走市観光課 0152-44-6111
羅臼漁港	第47回漁火まつり	羅臼漁港特設会場	9月22日(土)～ 23日(日)	知床羅臼町観光協会・羅臼漁業協同組合・ 羅臼町商工会 0153-87-3330 (知床羅臼町観光協会案内所)
留萌港	うまいよ！るもい市	留萌地方卸売市場	6月17日(日)、 7月29日(日)	同実行委員会／留萌観光協会 0164-43-6817

港湾名	イベント名（お祭り等の名称）	開催場所	実施時期	主催／問合せ先
留萌港	るもい呑涛まつり	るしんふれ愛パーク(船場公園)特設会場	7月27日(金)、28日(土)	同実行委員会／留萌市経済港湾課 0164-42-1840
	オロロンサマーフェスタ	留萌港南岸特設会場	8月11日(土・祝)	オロロンフェスタ実行委員会 0164-42-5555
増毛港	増毛町観光港まつり	増毛港中央埠頭	7月28日	同実行委員会／増毛町商工観光課 0164-53-3332
	増毛 秋の味まつり	増毛港中央埠頭	9月30日	同実行委員会／増毛町商工観光課 0164-53-3332
羽幌港	はぼろ花火大会	羽幌港・はぼろサンセットビーチ	7月28日	羽幌町観光協会 0164-62-6666
	ビーチバレーボール大会	はぼろサンセットビーチ	7月下旬頃	同実行委員会 0164-62-1211
焼尻港	焼尻めん羊まつり	焼尻港周辺	8月4日～5日	羽幌町観光協会焼尻支部 01648-2-3993
天売港	日本一の味覚 天売ウニまつり	天売港周辺	7月21日～22日	羽幌町観光協会天売支部 01648-3-5401
天塩港	鏡沼しじみまつり	鏡沼海浜公園	7月7日～8日	天塩町観光協会／天塩町企画商工課 01632-2-1001
	天塩川港まつり	天塩川河川公園	8月中旬	同実行委員会 01632-2-1045
	てしお味覚まつり	鏡沼海浜公園	9月9日	天塩町観光協会 01632-2-1001
稚内港	WAKKANAI みなとコンサート	稚内港北防波堤ドーム	7月14日	稚内のみなとを考える女性ネットワーク
	稚内港で活躍する船舶大集合	北ふ頭	7月14日	稚内市／稚内市建設産業部物流港湾課 0162-23-6483
	海の駅まつり	稚内副港市場	7月16日	(株)副港開発・稚内市／(株)副港開発 0162-29-0829
	稚内みなと南極まつり	中央アーケード街ほか	8月4日、5日	同実行委員会／稚内市役所 0162-23-6161 稚内商工会議所 0162-23-4400
	稚内副港ボートレース	稚内第一副港 (稚内副港市場～稚内丸善前)	8月5日	同実行委員会／稚内地元愛育成協議会事務局 (北海自工(株)内) 0162-33-4760
	最北端・食マルシェ	稚内港北防波堤ドーム公園	8月25日、26日	同実行委員会／稚内観光協会 0162-24-1216
	稚内アートフェスティバル	稚内港北防波堤ドーム	8月25日、26日	稚内市／WAF18 運営事務局
	南中ソーラン全国交流祭 in 稚内	稚内港北防波堤ドーム公園	8月25日	同実行委員会／稚内市教育委員会 社会教育課 0162-23-6520
	彩北わっキャナイト	稚内港北防波堤ドーム	2月9日	稚内みなとまちづくり懇談会
	かまくらで遊ぼう	稚内副港市場 第二駐車場	2月3日	稚内のみなとを考える女性ネットワーク
わっかない氷雪の広場	稚内港北防波堤ドーム公園	2月9日、10日	同実行委員会	
宗谷港	初日の出 in てっぺん	日本最北端の碑の周辺 (稚内市宗谷岬)	1月1日	わっかない観光活性化促進協議会 (稚内観光協会内) 0162-24-1216 稚内市建設産業部観光交流課 0162-23-6468
枝幸港	枝幸港みなと見学会	枝幸港	7月	稚内開発建設部稚内港湾事務所
	えさし商工納涼祭り (花火大会)	枝幸港	8月中旬	枝幸町商工会 0163-62-1262
鷺泊港	みなとピアガーデン	鷺泊港緑地公園	7月15日	鷺泊港活性化推進協議会 (役場産業振興課内)0163-82-1350
	北海島まつり(鬼脇会場)	鷺泊港鬼脇港区	7月下旬	同実行委員会(役場鬼脇支所内) 0163-83-1001
	北海島まつり花火大会	鷺泊港	8月上旬	同実行委員会(役場産業振興課内) 0163-82-1114
	利尻島一周ふれあいサイクリング	鷺泊港(スタート地点)	8月26日	同実行委員会(役場総務課内) 0163-82-1112

港湾名	イベント名（お祭り等の名称）	開催場所	実施時期	主催／問合せ先
沓形港	利尻浮島まつり	沓形・仙法志	8月5日～6日	同実行委員会(役場まち産業推進課内) 0163-84-2345
	利尻みなとフェス in くつがた	沓形港	7月上旬	利尻町活性化協議会(利尻町商工会) 0163-84-2210
	飲むべや喰うべやフェスティバル	沓形地区	8月下旬	同実行委員会(利尻町商工会) 0163-84-2210
香深港	厳島神社祭	香深地区	7月14日～16日	祭典実行委員会
	うめーべやフェスティバル	香深特設会場	7月21日	礼文町産地協議会
	礼文ふるさと祭り(海峡まつり)	香深地区	8月10日	礼文ふるさと祭り実行委員会

平成 30 年度 漁港漁村地域のイベント情報

月日	地域	イベント名
7月上旬	厚岸地域	厚岸港まつり
7月上旬	厚岸地域	厚岸夏まつり
7月22日	遠別地域	みなくるびーちオープン記念 ビーチバレーボール大会
7月22日	苫前地域	第15回北海道風車まつり& 2018 エビ籠オーナー in 苫前
7月22日	サロマ湖地域	湧別サロマ湖龍宮えびホタテまつり
7月28日	せたな町大成 地域	がっばり海の幸フェスタ in わっためがして大成
7月28日～ 29日	登別・白老 (虎杖浜)地域	2018 元気まちしらい港まつり
7月下旬	登別・白老 (虎杖浜)地域	白老港朝市
7月下旬～ 8月上旬	羅臼地域	第5回しれとこ羅臼こんぶフェスタ
8月上旬	登別・白老 (虎杖浜)地域	登別漁港夕市
8月4日～ 5日	登別・白老 (虎杖浜)地域	虎杖浜かに・たらこ・温泉三大祭
8月4日 又は11日	ウトロ地域	オホーツクサーモン直売会
8月5日	利尻地域	利尻浮島まつり：沓形地区
8月6日	利尻地域	利尻浮島まつり：仙法志地区
8月13日	福島地域	第32回やるべ福島イカまつり
8月13日～ 15日	八雲町熊石 地域	根崎神社例大祭
8月14日	せたな町大成 地域	第8回久遠みなとまつり
8月14日～ 15日	えりも地域	第45回えりもの灯台まつり
8月18日	遠別地域	行灯仮装パレード・仮装盆踊り大会
8月中旬	利尻地域	飲むべや喰うべやフェスティバル (沓形地区)
8月26日	根室地域 (歯舞地区)	第12回歯舞こんぶ祭り
8月下旬	三石地域	第12回 新ひだか夏祭り三石漁港花火大会
9月9日	砂原地域	さわらふるさとまつり
9月上旬	サロマ湖地域	北見地産地消フェスタ 2018

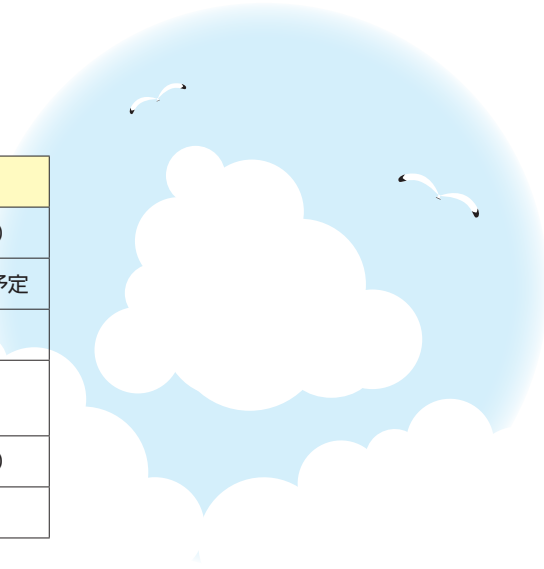
月日	地域	イベント名
9月中旬	函館(臼尻) 地域	おさかな青空市場
9月中旬	登別・白老 (虎杖浜)地域	登別漁港まつり
9月中旬	登別・白老 (虎杖浜)地域	白老港朝市
9月21日～ 22日	ウトロ地域	見て・食べて～丸ごと体感 サケ定置網起こし見学ツアー
9月22日～ 23日	羅臼地域	第47回漁火祭り
9月22日～ 10月15日	ウトロ地域	サケ陸揚、遡上見学ツアー
9月30日	ウトロ地域	しれとこ産業まつり
9月30日	サロマ湖地域	2018 サロマ大収穫祭
9月下旬	サロマ湖地域	湧別町産業まつり
9月下旬	雄武地域	第12回おうむの宝うまいもんまつり
10月6日	八雲町熊石 地域	産業まつり
10月6日～ 14日	厚岸地域	あっけし牡蠣まつり
10月7日	えりも地域	第37回 えりも海と山の幸フェスティバル
10月7日	福島地域	第34回 福島町カントリーフェスティバル
10月上旬	室蘭地域	室蘭さかなの港町同窓会
10月上旬	ウトロ地域	町民収穫感謝祭
10月中旬	函館(臼尻) 地域	おさかな青空市場
10月中旬	登別・白老 (虎杖浜)地域	登別漁港夕市
10月28日	様似地域	さまに地場産フェア
10月下旬	登別・白老 (虎杖浜)地域	白老港夕市
10月下旬	様似地域	日高昆布フォーラム
10月下旬	根室地域 (歯舞地区)	第2回秋の朝市
11月上旬	登別・白老 (虎杖浜)地域	登別漁港夕市

月日	地域	イベント名
11月中旬	函館(臼尻)地域	おさかな青空市場
11月中旬	えりも地域	えりも庶野産直市場(芽室町)
11月中旬	サロマ湖地域	秋のサロマ湖まつり
11月23日	サロマ湖地域	湧別漁協かきまつり
11月下旬	サロマ湖地域	牡蠣祭
12月2日	大津地域	大津港大漁まつり
12月中旬	えりも地域	えりも町観光物産展 in ホテルポールスター札幌

月日	地域	イベント名
12月中旬	サロマ湖地域	ところ物産まつり
1月30日~ 2月28日	ウトロ地域	流氷フェス
2月上旬	羅臼地域	オジロ祭り
2月中旬	厚岸地域	カキDEござ〜る
2月下旬	苫前地域	第27回北海道凧あげ大会・ 第46回苫前町凧あげ大会

空港のイベント情報

空港名	イベント名	開催予定日時
稚内空港	「空の日」まつり2018	平成30年7月29日(日)
函館空港	函館エアポートフェスタ'18(仮)	平成30年9月1日(土) 予定
丘珠空港	札幌丘珠空港フェスタ2018	平成30年9月9日(日)
新千歳空港	SKY&AUTUMN DREAM FESTA 2018	平成30年9月8日(土)、 9日(日)
釧路空港	そらフェス in 釧路空港	平成30年9月30日(日)
旭川空港	2018「空の日 旭川空港まつり」	平成30年9月上旬予定



クルーズ客船寄港予定

2018年6月1日現在

港名	入港時間 (予定)	出港時間 (予定)	船名
小樽港	7月2日 10:30	7月2日 17:00	シルバー・ エクスプローラー
	7月3日 8:00	7月3日 13:00	にっぽん丸
	7月8日 8:00	7月8日 18:00	ダイヤモンド・ プリンセス
	7月26日 13:00	7月26日 19:00	飛鳥II
	8月25日 8:00	8月25日 18:30	にっぽん丸
	8月28日 11:30	8月28日 18:30	にっぽん丸
	8月31日 11:30	8月31日 18:30	にっぽん丸
	9月1日 8:00	9月1日 18:00	ダイヤモンド・ プリンセス
	9月3日 10:00	9月3日 18:30	にっぽん丸
	9月6日 11:30	9月6日 11:30	にっぽん丸
	9月9日 11:30	9月9日 18:30	にっぽん丸
	9月12日 11:30	9月12日 13:00	にっぽん丸

港名	入港時間 (予定)	出港時間 (予定)	船名
小樽港	9月17日 8:00	9月17日 22:00	ぱしふいっく びいなす
	9月26日 7:00	9月26日 18:00	セレブリティ・ ミレニアム
	9月30日 8:00	9月30日 18:00	ダイヤモンド・ プリンセス
	10月2日 8:00	10月2日 18:00	ノルウェー جان・ ジュエル
函館港	7月8日 8:00	7月8日 22:30	にっぽん丸
	7月9日 8:00	7月9日 23:00	ダイヤモンド・ プリンセス
	7月18日 9:00	7月18日 17:00	コスタ・ ネオロマンチカ
	7月25日 8:00	7月25日 22:00	飛鳥II
	7月29日 10:00	7月29日 23:00	ダイヤモンド・ プリンセス
	8月22日 9:00	8月22日 17:00	飛鳥II
	8月29日 8:00	8月29日 16:00	コスタ・ ネオロマンチカ
	9月2日 8:00	9月2日 23:00	ダイヤモンド・ プリンセス

港名	入港時間 (予定)	出港時間 (予定)	船名
函館港	9月6日 10:00	9月6日 23:00	ダイヤモンド・プリンセス
	9月12日 13:00	9月12日 23:00	飛鳥II
	9月19日 10:00	9月19日 23:00	ダイヤモンド・プリンセス
	9月25日 8:00	9月25日 23:00	シルバー・シャドー
	9月27日 9:00	9月27日 18:00	セレブリティ・ミレニウム
	10月1日 8:00	10月1日 23:00	ダイヤモンド・プリンセス
	10月2日 10:00	10月2日 16:00	につぼん丸
	10月3日 8:00	10月3日 18:00	ノルウェージャン・ジュエル
	10月9日 8:00	10月9日 19:00	セレブリティ・ミレニウム
	10月13日 8:00	10月13日 23:59	ウェステルダム
青苗漁港 (奥尻島)	7月1日	7月1日	につぼん丸
室蘭港	8月4日 7:00	8月4日 19:00	MSC スプレディダ
	10月23日 7:00	10月23日 17:00	MSC スプレディダ
	11月1日 7:00	11月1日 17:00	MSC スプレディダ
釧路港	7月5日 7:00	7月5日 17:00	ダイヤモンド・プリンセス
	7月13日 15:00	7月13日 19:00	ばしふいっく びいなす
	7月26日 8:00	7月26日 16:00	につぼん丸
	8月19日 7:00	8月19日 16:00	オーシャン・ ドリーム
	8月21日 8:00	8月21日 18:00	飛鳥II
	8月29日 7:00	8月29日 17:00	ダイヤモンド・プリンセス
	9月5日 8:00	9月5日 17:00	飛鳥II
	9月14日 7:00	9月14日 18:00	につぼん丸
	9月17日 9:00	9月17日 18:00	につぼん丸
	9月23日 9:00	9月23日 16:00	スター・レジェンド
9月24日 7:00	9月24日 17:00	シルバー・シャドー	

港名	入港時間 (予定)	出港時間 (予定)	船名
釧路港	9月27日 7:00	9月27日 17:00	ダイヤモンド・プリンセス
	10月5日 7:00	10月5日 18:00	コーラル・プリンセス
	10月14日 8:00	10月14日 17:00	アムステルダム
	10月14日 10:00	10月14日 19:00	ばしふいっく びいなす
網走港	7月28日 8:00	7月28日 20:30	飛鳥II
羅臼港	8月27日 8:00	8月27日 15:00	につぼん丸
	8月30日 8:00	8月30日 15:00	につぼん丸
	9月5日 8:00	9月5日 15:00	につぼん丸
	9月8日 8:00	9月8日 15:00	につぼん丸
	9月11日 8:00	9月11日 15:00	につぼん丸
沓形港 (利尻島)	7月2日 8:00	7月2日 18:00	につぼん丸
	7月9日 13:00	7月10日 5:00	ばしふいっく びいなす
	8月26日 8:00	8月26日 17:30	につぼん丸
	8月29日 8:00	8月29日 17:30	につぼん丸
	9月1日 8:00	9月1日 17:00	につぼん丸
	9月4日 8:00	9月4日 17:30	につぼん丸
香深港 (礼文島)	8月24日 10:00	8月24日 18:00	につぼん丸
	9月7日 8:00	9月7日 17:30	につぼん丸
	9月10日 8:00	9月10日 17:30	につぼん丸
稚内港	7月10日 15:00	7月10日 21:00	ばしふいっく びいなす
	7月27日 6:00	7月27日 17:30	飛鳥II
根室港	7月13日 8:00	7月13日 9:00	ばしふいっく びいなす
十勝港	7月30日 10:00	7月30日 17:30	飛鳥II
苫小牧港	10月14日 9:30	10月14日 16:00	飛鳥II

■ 「平成 31 年度 自主調査研究テーマ募集」 の ご案内 (予告)

平成 31 年度の自主調査研究テーマを公募致します。

自主調査研究テーマの募集は当センターの定款に基づき、(1)寒地港湾技術及びこれに係る港湾整備に関する調査研究、(2)寒冷地における港湾の利活用及び港湾を核とする地域振興に関する調査研究について、当センターが実施すべきテーマとして、現在必要とされているテーマ及び近い将来必要と思われるテーマを広く求めるものです。

応募要領の詳細はホームページに掲載(7月上旬予定)しますのでご確認願います。

■ 「第 11 回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in もんべつ」 開催について

8月25日(土)及び26日(日)、紋別市海洋公園において、「第11回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in もんべつ」が開催されます。

「Sea 級グルメ」は地域自慢の海産物を材料に用いた料理で、全国大会には全国各地の「Sea 級グルメ」が集まり、ご当地の「海」の味覚を競います。

全国の「Sea 級グルメ」が堪能できる機会なのでぜひ、ご参加ください。

詳細はみなとオアシス HP ご覧ください。

<http://www.waterfront.or.jp/oasisu/seaqg.html>

